

令和7年度  
高校生と広報広聴特別委員会の  
意見交換会  
実施報告書

## はじめに

選挙権年齢の18歳への引き下げを踏まえ、「若者の議会活動に対する認知度の向上」を図るとともに、「若者の考えを政策・提言に反映させる」「若者がまちづくりを考える」きっかけづくりとするために、平成28年度から高校生との意見交換会を開催しています。

令和7年度につきましては、湖西高校生及び新居高校生（全日制・定時制）との意見交換会を開催しましたので、その状況を報告いたします。

# 目 次

ページ

1. 湖西高校生との意見交換会の概要 .....	1
2. 意見交換 .....	2
A班 .....	2
B班 .....	3
C班 .....	4
3. 新居高校生（全日制）との意見交換会の概要 .....	5
4. 意見交換 .....	6
A班 .....	6
B班 .....	7
C班 .....	8
5. 新居高校生（定時制）との意見交換会の概要 .....	9
6. 意見交換 .....	10
A班 .....	10
B班 .....	11
C班 .....	12
7. 参加者のアンケート結果 .....	13

# 1. 湖西高校生との意見交換会の概要

開催日時	令和8年1月23日（金）13：25～15：15
会 場	湖西市役所3階 議場・委員会室・第1議員会議室・議員会議室
参加者数	湖西高校生 37名（2年生）
出席議員	広報広聴特別委員会委員 6名 佐原佳美、相曾桃子、神谷里枝、楠 浩幸、福永桂子、山口裕教
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. あいさつ（広報広聴特別委員会委員長 佐原佳美）</li> <li>3. 委員紹介・日程説明</li> <li>4. 議会概要説明（広報広聴特別委員会副委員長 相曾桃子）</li> <li>5. 議場見学・議会中継（Youtube）のモニター上映</li> <li>6. 意見交換 ※司会進行は高校生 <ul style="list-style-type: none"> <li>【A班】参加者：高校生12名、佐原佳美、楠 浩幸 会 場：第1議員会議室 テーマ：湖西市の交通 ～コーちゃんバスで湖西市を豊かにするには～</li> <li>【B班】参加者：高校生13名、神谷里枝、相曾桃子 会 場：委員会室 テーマ：湖西市の商業 ～湖西森林アスレチック公園の建設について～</li> <li>【C班】参加者：高校生12名、福永桂子、山口裕教 会 場：議員会議室 テーマ：湖西市の文化 ～織物業体験を広めるには～</li> </ul> </li> <li>7. 発 表</li> <li>8. 講 評</li> <li>9. 閉 会</li> </ol>




## 2. 意見交換

(A班)


参加者	高校生 12 名、佐原佳美、楠 浩幸	司 会	池田さん、袴田さん
テーマ	湖西市の交通 ～コーちゃんバスで湖西市を豊かにするには～		
グループで議論された内容			
<p>1. 主な意見・提案</p> <p>① 良い点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・時刻どおりに運行され、車内が清潔で安心感がある</li><li>・キャッシュレス決済（PayPay 等）が利用でき便利</li></ul> <p>② 課題として挙げられた点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・運行本数が少なく、待ち時間が長い</li><li>・バス停の場所が分かりにくい</li><li>・日除けやベンチのないバス停があり不便</li><li>・高校生にとって運賃負担が継続利用の障壁</li></ul> <p>③ 改善に向けた提案</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・増便や休日運行の充実</li><li>・バスの現在地が分かる仕組みの導入</li><li>・バス停位置を写真付きで市 HP に掲載</li><li>・学生割引や 1 日乗車券の検討</li><li>・観光施策と連動した利用促進（宿泊者向け無料券等）</li></ul> <p>※財政負担への配慮など、市の立場を意識した意見も見られた。</p> <p>2. 議員からの補足・意見交換</p> <p>コーちゃんバスに加え「コーちゃんタクシー」制度について説明を行ったところ、生徒からは「制度自体を初めて知った」との声があり、若年層への周知不足が課題として認識された。</p> <p>3. 所感・今後の課題</p> <p>実体験に基づく具体的かつ建設的な意見が多く、若者の政策参画の可能性を強く感じた。一方で、既存交通施策や制度の情報が高校生世代に十分届いていない現状が明らかとなった。</p>			



(B班)

参加者	高校生 13 名、神谷里枝、相曽桃子	司 会	ピータさん、岡田さん
テーマ	湖西市の商業 ～湖西森林アスレチック公園の建設について～		
グループで議論された内容			
<p>遊ぶ場所が少ないという課題解決のため、湖西連峰にアスレチックを作り、色んな人に楽しんでもらう場を作る。</p> <p><b>【論点】</b></p> <p>Q. 建設場所はどこにするのか。 A. 湖西連峰</p> <p>Q. 建設費用や維持管理費はどうするのか。 A. 湖西市内の企業から協賛金をいただく。</p> <p>Q. 水や木はどうするのか。 A. 水（池）は汚いほうがスリルがあって楽しい、木は切る、抜くのはできないため、既存のものに括り付けるなどをする。</p> <p>Q. 雨の場合はどうするのか。 A. 危険が伴う場合は禁止。</p> <p>Q. 食事はどうするのか。 A. キッチンカーなどを呼び、飲食できるよう整備する。</p> <p>Q. 入場料はどうするのか。 A. 公園部分とアスレチック部分は分けて対応、値段設定は難しい。</p>			
			

(C班)

参加者	高校生 12 名、福永桂子、山口裕教	司 会	古井地さん、天野さん
テーマ	湖西市の文化 ～織物業体験を広めるには～		
グループで議論された内容			
<p>1. 織物業体験を広めるには</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 体験場所の確保 駅の近くなどに織物体験施設を設置し、若者などに機織り体験をしやすくする。</li><li>② 湖西市の観光として結び付けるのも良い 機織り体験をして湖西市の美味しいものを食べ歩くなど</li><li>③ 機織り使用の難しさへの対応 使用における難しい点を使いやすく改善、使用しやすくして初心者がなじみやすくする。</li><li>④ 機織り機に関する知識向上 産業技術会館などで自分自身の知識向上を図り指導力や伝達力の向上を図る。</li><li>⑤ 織物業における歴史の習得 織物業の歴史的な背景を知る事が出来るようにするため、豊田佐吉記念館なども活用する。</li><li>⑥ 古い着物の再利用 着物の“ナナホウ”などと協力し合って古い着物の再利用や着物再利用のアイデアなどを広める。</li></ul> <p>2. 懸念事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 織物体験施設の建築</li><li>② 機織り機の購入及び設置</li></ul>			
			

### 3. 新居高校生（全日制）との意見交換会の概要

開催日時	令和8年1月19日（月）13：25～15：15
会 場	湖西市役所3階 議場・委員会室・第1議員会議室・第3議員会議室
参加者数	新居高校生（全日制） 12名（2年生）
出席議員	広報広聴特別委員会委員 6名 佐原佳美、相曾桃子、神谷里枝、楠 浩幸、福永桂子、山口裕教
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. あいさつ（広報広聴特別委員会委員長 佐原佳美）</li> <li>3. 委員紹介・日程説明</li> <li>4. 議会概要説明（広報広聴特別委員会副委員長 相曾桃子）</li> <li>5. 議場見学・議会中継（Youtube）のモニター上映</li> <li>6. 意見交換 ※司会進行は高校生 【テーマ】住み続けたいまちの条件 【A班】参加者：高校生5名、佐原佳美、楠 浩幸 会 場：第1議員会議室 【B班】参加者：高校生4名、神谷里枝、相曾桃子 会 場：委員会室 【C班】参加者：高校生3名、福永桂子、山口裕教 会 場：第3議員会議室</li> <li>7. 発 表</li> <li>8. 講 評</li> <li>9. 閉 会</li> </ol>




## 4. 意見交換

(A班)

参加者	高校生5名、佐原佳美、楠 浩幸	司 会	船戸さん
テーマ	住み続けたいまちの条件		
グループで議論された内容			
<p>(1) 自分のまちの良いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祭り等を通じた地域のつながり</li> <li>・海・山・川などの自然環境の豊かさ</li> <li>・道路整備や新規店舗立地による一定の発展</li> <li>・住民同士のあいさつや声掛けがあり、安心感がある</li> </ul> <p>(2) 自分のまちの課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設・遊ぶ場所が少なく、若者が市外へ流出</li> <li>・駅から自宅までが遠く、橋の上の移動など通学・移動の負担</li> <li>・道路が狭く、街灯が少ないなど交通安全上の不安</li> <li>・娯楽施設が市外に集中し、渋滞が発生している</li> </ul> <p>(3) 新しいまちづくりへの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災対策の強化（地震・津波への不安が大きい）</li> <li>・バス路線の廃止や減便を踏まえた公共交通の充実</li> <li>・自然を残しつつ、交通不便地域の生活インフラ整備</li> <li>・祭り以外にも、人が集まる交流・イベントの場が必要</li> </ul> <p>(4) 安心して住めるまちか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車盗難、不審者情報など治安面の不安</li> <li>・街灯不足による夜間の事故リスク</li> <li>・南海トラフ地震への備えが十分でないとの認識</li> </ul> <p style="padding-left: 20px;">→「現状では、誰もが安心して住めるまちとは言い切れない」との意見が多数</p> <p>(5) 住み続けたいまちの条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害・犯罪への実効性ある対策</li> <li>・病院・商業施設へアクセスしやすい公共交通の確保</li> <li>・高齢期も見据えた移動手段の確保</li> <li>・家族や友人と過ごせる身近な居場所の整備</li> </ul> <p>★全体を通じた主なキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全（防災・防犯・交通安全）</li> <li>・利便性（公共交通・買い物・通院）</li> </ul> <p>特に、海に近い地域に居住する生徒が多く、地震・津波への危機意識が非常に高いことが特徴的であった。</p>			



(B班)

参加者	高校生4名、神谷里枝、相曽桃子	司会	袴田さん
テーマ	住み続けたいまちの条件		
グループで議論された内容			
<ul style="list-style-type: none"><li>・飲食店を増やす（マック・スタバ・焼肉・寿司・ラーメン等のチェーン店）</li><li>・娯楽施設で遊び場の確保（ラウンドワン・カラオケ・アミューズメントパーク・映画館・漫画喫茶）</li><li>・街灯が少なく、帰り道が暗い<ul style="list-style-type: none"><li>→防犯や安全面の心配のない対策を</li></ul></li><li>・歩道の整備<ul style="list-style-type: none"><li>→歩道が狭いと歩行者と自転車の接触リスクが高い</li></ul></li><li>・街路樹が整備されていない<ul style="list-style-type: none"><li>→枝が飛び出ている危険な箇所がある</li></ul></li><li>・公共交通の充実<ul style="list-style-type: none"><li>→自転車もない高校生となると、徒歩で行ける距離が行動範囲、電車やバス・タクシーもお金がかかるため、学校周辺に施設があると行きやすい</li></ul></li><li>・温泉・旅館が少ない<ul style="list-style-type: none"><li>→部活の合宿会場にもなるし、観光客の受け入れもできる</li></ul></li><li>・空き家を活用<ul style="list-style-type: none"><li>→空き家でご当地ピザや古着などお店として活用</li></ul></li><li>・ショッピングセンターがほしい<ul style="list-style-type: none"><li>→イオンタウンは食料品のみ、その他の買い物はできない</li></ul></li><li>・ドン・キホーテができたらうれしい<ul style="list-style-type: none"><li>→浜松の志都呂はほとんど集約できている</li></ul></li></ul> <p>☆子ども～高校生の遊び場の充実 ☆子育て（公園整備）ができる環境づくり</p>			
			

(C班)

参加者	高校生3名、福永桂子、山口裕教	司会	水野さん
テーマ	住み続けたいまちの条件		
グループで議論された内容			
<p>★住み続けたいまちの条件とは・・・</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 利便性が良い 病院・学校・スーパー・ショップなど生活するのに必要な施設が揃っている</li><li>2. 交通の便が良い 駅が近くにある・道路が整備されている・バスなど公共交通の便を増やす (※便数が少ないと待ち時間が多い)</li><li>3. 災害に強いまち<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 避難場所の充実 津波対応の新居の命山など急坂で有る為、バリアフリーなどを設け、お年寄りや障がい者なども避難しやすくする</li><li>(2) 避難所の充実<ol style="list-style-type: none"><li>① 避難所指定の体育館などの冷暖房完備にして真夏の暑さや真冬の寒さに極力対応出来るようにする</li><li>② ペットに対する配慮も同様に向上させる</li></ol></li></ol></li><li>4. 店舗の充実 スターバックス・カラオケ・会食するお店を増やす ※浜名湖の美味しい牡蠣を提供する海湖館などの情報をもっとPRする。</li><li>5. 地元との繋がり 学生と自治会が協力したイベントを実施する ※地元との繋がりを持つ事により色々な事を学べる (例：海岸の清掃活動などを協力して実施する)</li><li>6. 娯楽面の向上<ol style="list-style-type: none"><li>① 体を動かす場所が欲しい (※ラウンドワンのような施設)</li><li>② 浜名湖特有のマリンスポーツや釣りなどの情報と地元ならではの割引なども実施し手軽に楽しめるようにする</li></ol></li></ol>			



## 5. 新居高校生（定時制）との意見交換会の概要

開催日時	令和7年12月11日（木）17:35~18:25
会場	静岡県立新居高等学校 本館4階第2パソコン室
参加者数	新居高校生（定時制） 21名（1年生）
出席議員	広報広聴特別委員会委員 6名 佐原佳美、相曾桃子、神谷里枝、楠 浩幸、福永桂子、山口裕教
次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会（新居高校 榎本教頭）</li> <li>2. あいさつ（広報広聴特別委員会委員長 佐原佳美）</li> <li>3. 委員紹介</li> <li>4. 議会概要説明（広報広聴特別委員会副委員長 相曾桃子）</li> <li>5. 意見交換 ◎ファシリテーター ○書記 【テーマ】市議会議員に立候補する場合の公約を考える 【A班】参加者：高校生7名、◎佐原佳美、○楠 浩幸 【B班】参加者：高校生7名、◎神谷里枝、○相曾桃子 【C班】参加者：高校生7名、◎福永桂子、○山口裕教</li> <li>6. 発 表</li> <li>7. 講 評</li> <li>8. 閉 会</li> </ol>




## 6. 意見交換

(A班)


参加者	高校生7名、佐原佳美、楠 浩幸
公約	① 飲食店を増やす ② 外国籍の生徒のために通訳者の配置を増やす ③ 整備しなどの専門学校開設 ④ J R電車の増便
グループで議論された内容	
<p>【今、困っている事】⇒【実現したいこと】</p> <p>生徒A：月100万円欲しい。夜職に勤めたい。</p> <p>委員：確かに湖西市には、女性が接客するお酒の店が無い。需要はある。</p> <p>生徒B：困っていることは無い。GTRの中古車でも1,000万円以上するのでお金は欲しい。</p> <p>また、大学にも行きたいが、自動車の整備士になりたいので、その専門学校があると良い。</p> <p>生徒C：お金。回転寿司でバイトをしている。時給1,150円で月8万円。10万円は欲しい。</p> <p>生徒D：田舎で不便な所に住んでいるので、ショッピングモールが欲しい。靴屋とか、色々な店が入っている入野のイオンみたいなもの。</p> <p>生徒E：フィリピンから来て間もない。英語の先生とPCの翻訳機能で参加。将来は、看護師になりたい。</p> <p>生徒F：フィリピンから来て間もない。英語の先生とPCの翻訳機能で参加。困っていることは、日本語でコミュニケーションが取れないこと。通訳者を増やして欲しい。</p> <p>生徒H：東海興産（GS）の2カ所に勤務している。JR東海線は、1時間に2本しか電車が無い。電車通学のためもっと増便して欲しい。</p>	



(B班)

参加者	高校生7名、神谷里枝、相曽桃子
公約	サンマリブリッジをシンボルタワーに！
グループで議論された内容	
<ul style="list-style-type: none"><li>・三ヶ日に方面への歩道が狭い、夜も暗く徒歩だと危険 →歩道の拡充をする</li><li>・24時間営業のスーパーが欲しい →現状コンビニしかやってない</li><li>・松屋やバーガーキングなど飲食店がほしい →個人経営のお店が多く、あけぼの地区に集中している</li><li>・不登校の生徒が通うフリースクールが不足（定員オーバーで断られた友人がいた）、豊橋市はフリースクールが多い →フリースクールの拡充</li><li>・浜松駅や豊橋駅はそれなりに栄えているが、湖西市内の駅は3つあるものの、あまり栄えているとは言えない →駅周辺の賑わいが必要</li></ul> <p><b>【結論】</b></p> <p>湖西市内にはシンボルになる建物がない。浜松市のアクトタワー等、シンボルが必要。新たな建築物は多額の予算が必要となるため、電車や新幹線からもよく見えるサンマリブリッジを夜間イルミネーション等今より目立つようにして、湖西市のシンボルとする。</p>	
	

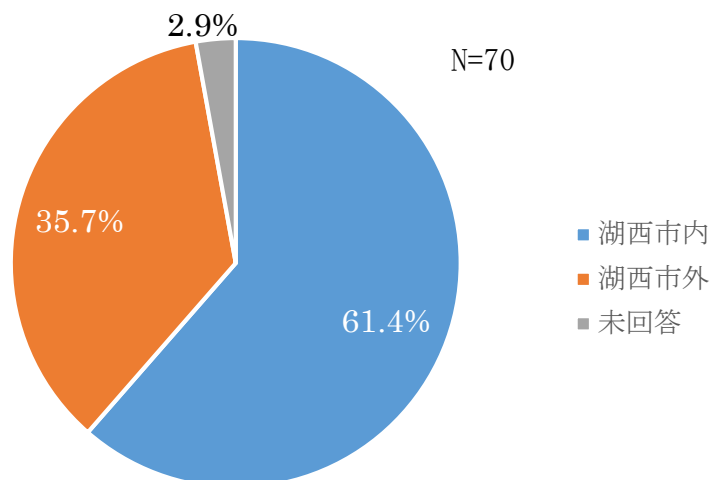
(C班)

参加者	高校生7名、福永桂子、山口裕教
公約	津波対策の為の避難場所、避難所を整備
グループで議論された内容	
<p>○市議会の説明</p> <p>○各自自己紹介を実施</p> <p>○各自が市議会議員になる事を想定し公約をイメージする事をアドバイス</p> <p>※安全・安心して暮らせるまちづくり、経済の活性化、住みやすいまちづくりなど各自の公約を発表して頂いた</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・海に近いためテトラポットを増設し津波や高波を防ぐ</li><li>・交通整備を行い交通安全に充実したまちづくりを行う</li><li>・津波対策のための避難場所や避難所を整備する</li><li>・ガードレールなどを設置し交通事故から市民を守る</li><li>・遊園地やレジャーランドなどを設置し若者等がレジャーの楽しめるまちにする</li><li>・湖西連峰などの山々に土砂災害防止対策を行い豪雨時の安全対策を実施する</li><li>・海岸近くの避難場所を増設し、レジャー時の安全性を向上させる</li></ul> <p>上記意見に対しブレインストーミングにより話しあい、1人1挙手にて代表を選出</p> <p>◎選出された公約</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・津波対策の為の避難場所や避難所を整備する⇒4挙手</li><li>・遊園地やレジャーランドなどを設置し若者等がレジャーの楽しめるまちにする⇒2挙手</li><li>・交通整備を行い交通安全に充実したまちづくりを行う⇒1挙手</li></ul> <p>★代表に決定した公約</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・津波対策の為の避難場所や避難所を整備する</li></ul>	
	

## 7. 参加者のアンケート結果

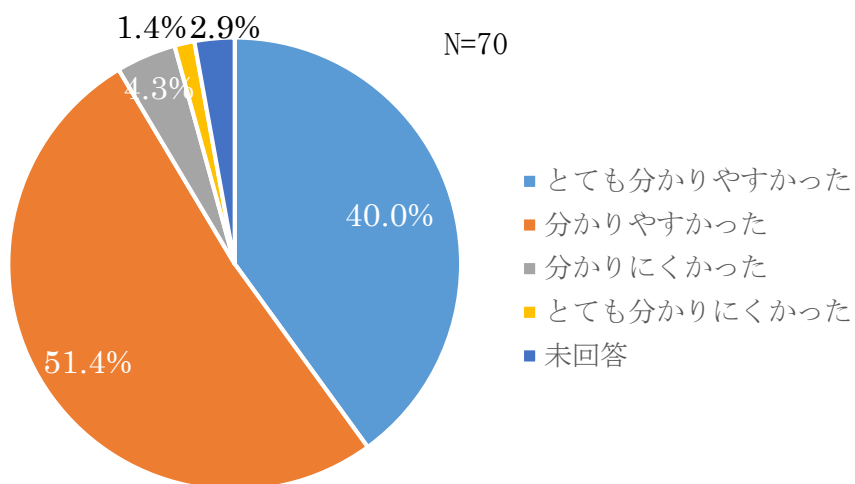
### (1) 居住地

湖西市内	43名	61.4%
湖西市外	25名	35.7%
未回答	2名	2.9%



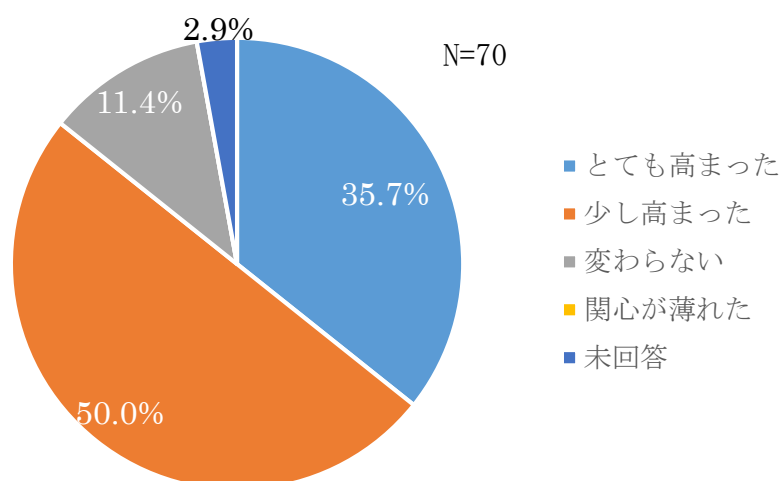
### (2) 議会概要の説明（座学）は分かりやすかったか。

とても分かりやすかった	28名	40.0%
分かりやすかった	36名	51.4%
分かりにくかった	3名	4.3%
とても分かりにくかった	1名	1.4%
未回答	2名	2.9%



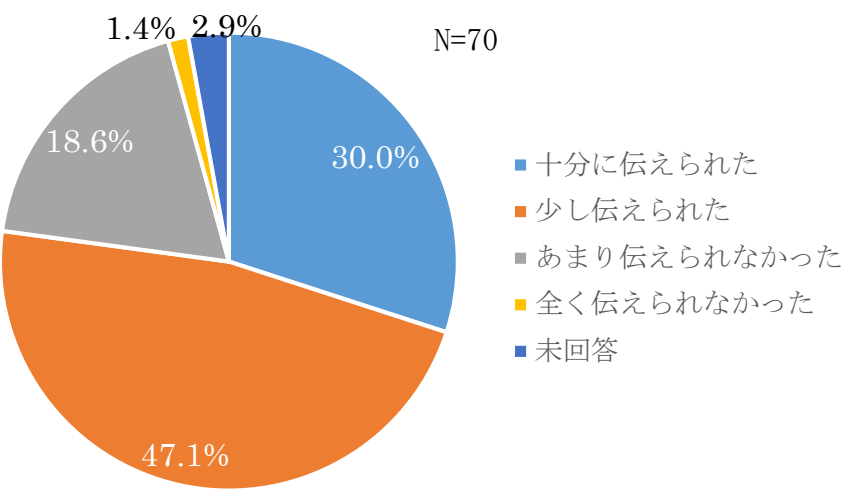
### (3) 意見交換会に参加して、議会活動への関心は高まったか。

とても高まった	25名	35.7%
少し高まった	35名	50.0%
変わらない	8名	11.4%
関心が薄れた	0名	0%
未回答	2名	2.9%



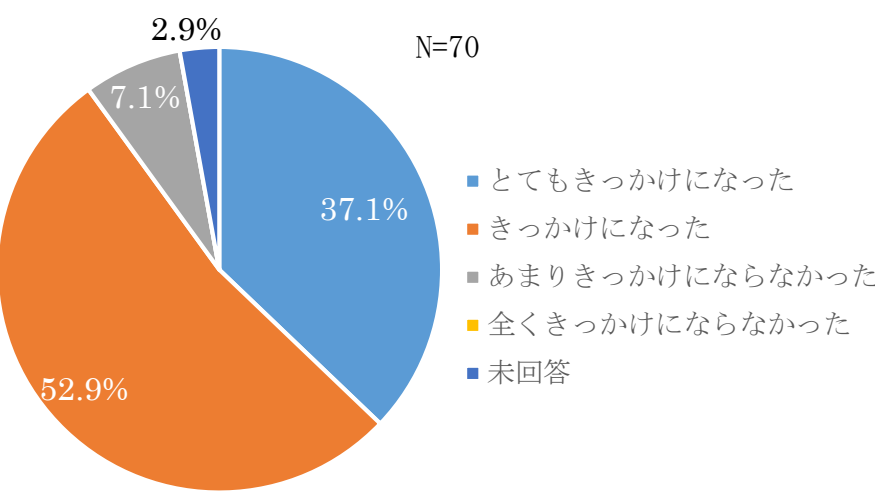
**(4) 議員との意見交換を通じて、自分の考えを伝えられたか。**

十分に伝えられた	21名	30.0%
少し伝えられた	33名	47.1%
あまり伝えられなかった	13名	18.6%
全く伝えられなかった	1名	1.4%
未回答	2名	2.9%



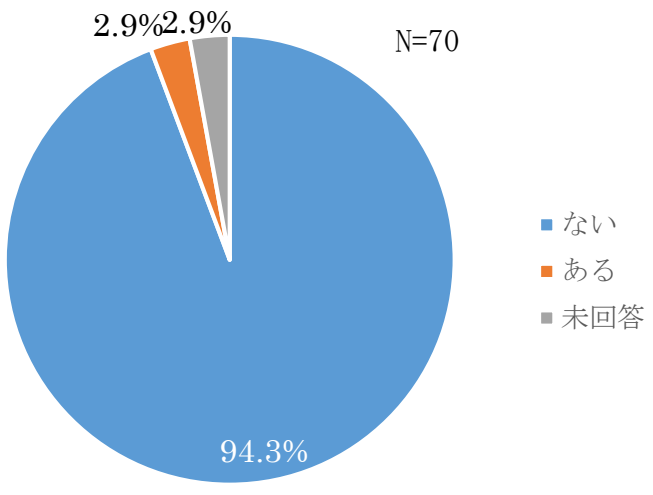
**(5) 意見交換会を通じ、まちづくりについて考えるきっかけになったか。**

とてもきっかけになった	26名	37.1%
きっかけになった	37名	52.9%
あまりきっかけにならなかった	5名	7.1%
全くきっかけにならなかった	0名	0.0%
未回答	2名	2.9%



**(6) 意見交換会において改善してほしい点はあるか。**

ない	66名	94.3%
ある	2名	2.9%
未回答	2名	2.9%

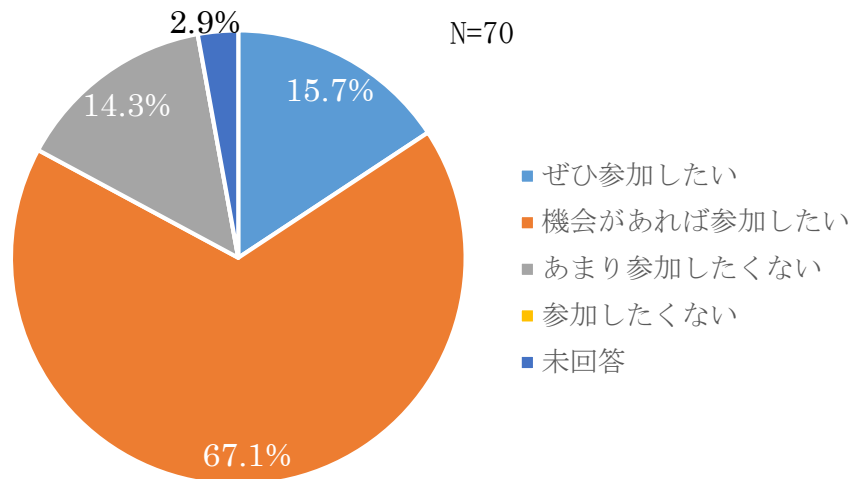


◎意見

議会の様子をそのまま視聴したが困惑してしまっ。解説を入れたりそういう動画を流しておくとう分かりやすいと思う。

### (7) 今後もこのような意見交換会に参加したいと思うか。

ぜひ参加したい	11名	15.7%
機会があれば参加したい	47名	67.1%
あまり参加したくない	10名	14.3%
参加したくない	0名	0.0%
未回答	2名	2.9%



### (8) 若者が議会やまちづくりに関わるために、どのような企画や取り組みが必要だと思うか。

#### みが必要だと思うか。

若者の興味をそそられるような企画を提案したり、今回のような意見交換会の機会を増やしてみたりすると思いました。
自分の住んでいる地域について知ることが必要だと思う。
若者が議会に意見しやすい空気を作る。
SNS などインターネットを使い、議会やまちづくりを伝え、知ってもらう。そのために、分かりやすく議会やまちづくりを伝えること、少しでも若者の目に触れる機会を作るをことが重要だと思った。
まちづくりに関してこれからもっと調べていく。
若者が興味を示すように最近のトレンドを取り入れた企画を行うといいかもしれない。
若者にアンケートを取り、結果を踏まえた企画や取り組み。
若者議会や意見を言うだけじゃなく、実際にまちづくりに参加できる場が必要だと思いました。そして一番大切なのは、出した意見が本当にまちに活かされた実感できることだと思います。それがあれば「また参加したい」と思えると思います。
学校と地域の繋がりを行政や教育庁？みたいな学校に関わる分野の偉い人が結び付けるべきだと思った。シズクリプロジェクトの様な学校×地域×行政×企業！みたいな、色々な人が関わる機会を作るべき。政治とかやってるよ一言われてもわりと行かなきゃダメ雰囲気にならないと行く人は少ないと思うから。
この会議のように若者から直接意見を聞くことがとても大切だと思います。若者から出た意見を活かして行けるとさらに素晴らしいと思います。

意見会や交流会をする。
若者たちが思っていることを言い合える今回のような意見交換の機会を設けてもらえばまちづくりについて考えるきっかけになると思います。
インターネットなどで意見を言える取り組みがあると、若者にとって意見を発信しやすいと思います。
今回のような取り組みを増やしてもっと関わることを増やしていけば良いと思う。
今回のように学校を通しやる機会があれば参加がしやすいと思います！ とても楽しめましたありがとうございました。
ポップアップブースとイベント：フェスティバル、スポーツ、ゲーム、または特定の若者向けのイベントで若者を巻き込み、アイデアを集めます。
学校で議会に関わる授業をしたほうが良いと思います。
若者評議会、インターンシップ、若者主導の地域プロジェクト。
今の感じいい感じ
静岡の知名度を上げるためにも広告塔のような存在を創ってみるといいかもしれないと考えた。静岡独自の文化というかシンボルのようなもので宣伝できると嬉しい。
気軽に参加できる場を設ける。
意見交換会のような、高校生ぐらいの学生と、市議会議員の方たちとの交流する機会がいろいろな場所であるといいと思いました。
議会について関心を持って、積極的に意見交換すること
みんながたのしめるイベントとか！！！！
若者が楽に住めるような街を作りたいかをお互い話す。
若者全体にアンケートを取る。
今回のように色々な場所でこのような取り組みをした方が良いと思う。
意見を述べる場を用意する。

▼湖西高校生との集合写真



▼新居高校生（全日制）との集合写真



▼新居高校生（定時制）との集合写真

